

2024年度(令和6年度) 新体力テストの結果

生徒質問紙(第2学年)

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
男子	53.3	37.8	4.4	4.4
女子	56.5	30.4	10.9	2.2

保健体育の授業は楽しいですか

	楽しい	やや楽しい	やや楽しくない	楽しくない
男子	51.1	42.2	4.4	2.2
女子	39.1	54.3	4.3	2.2

運動やスポーツをどのくらいしていますか
(体育の授業をのぞく)

	週に3日以上	週に1~2日 くらい	月に1~3日 くらい	しない
男子	80.0	11.1	2.2	6.7
女子	54.3	34.8	6.5	4.3

体力・運動能力(第2学年)

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
男子	29.31	23.40	51.52	62.47	79.11		7.70	205.07	21.29	45.21

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
女子	21.59	20.48	51.43	53.82	55.18		8.75	172.69	12.48	51.56

県平均値かつ全国平均値未滿

重点課題および要因

情意面

・運動やスポーツをすることがやや嫌い・嫌いと回答する生徒が男子は8.8%(前年度2年生より6.9%↓)、女子は13.1%(前年度2年生より11.46%↓)であった。

体力面

・男女ともに上体起こしが県平均値かつ全国平均を下回っており、体幹部の筋力及び筋持久力が低いことや体の使い方についての理解が不十分である。(2019年より継続)

重点課題等に対応した改善する取組内容及び方法

保健体育の授業で行う取組内容

- ・アンケート等を活用して運動やスポーツが嫌いな原因を把握し、課題に応じて授業を工夫する。
- ・実施種目に関連付けた体力づくりの運動を取り入れる。
- ・運動のコツを言語化・交流する機会を多く設け、「わかる⇔できる」と感じる生徒を増やす。

保健体育の授業以外で行う取組内容

- ・夏休みの課題等を活用して「見る・支える・知る」という視点で様々なスポーツにふれる機会を作る。(例: 家庭でスポーツ観戦する, オリンピックパラリンピックの紹介 など)
- ・生徒会と連携して昼休憩に体育館を開放するなど、運動に親しみやすい環境づくりをする。

2025年度(R7年度)の
重点目標値

- ・情意面では、運動やスポーツをすることがやや嫌い・嫌いと回答する生徒の割合を男女とも10%未滿にする。
- ・体力面では、上体起こしの数値が全国平均かつ県平均を上回るようにする。